

# 令和6年度「かごしまおいしいものプロジェクト」募集要領

## 1 目的・テーマ

県では、かごしまの“食”交流推進計画（第4次）に基づき、県民の県産農林水産物・県内農林水産業への理解促進を図っています。

この取組の一環として、若い世代が県産食材への理解を深め、県産食材の活用促進を図るため、県内学生を対象に、県産食材の新たな活用や効果的なPR方法等について、アイデア募集・実現支援を行う「かごしまおいしいものプロジェクト」を実施します。

なお、採択されたアイデアの実現に向けて、採択者に対しプロジェクト活動の実践を支援します。

## 2 主催

鹿児島県

## 3 募集対象者

県内の高校、大学、専門学校等に通学する個人またはグループ（居住は問わない）

## 4 募集期限

令和6年9月6日（金）【消印有効】

## 5 募集内容

若い世代が県産食材への理解を深め、または、県産食材の活用が促進される取組のアイデアを募集します。

下記（1）～（3）のいずれかに該当する取組のアイデア

- (1) 若い世代が県産食材への理解を深める取組
- (2) 県産食材に関する若い世代への効果的な情報発信の取組
- (3) 県産食材の新たな活用を促進する取組

※ 今回募集する「県産食材」は、県内で生産される農畜産物とその加工品とします。

## 6 応募方法

- (1) 下記のア又はイにより申し込んでください。

ア メール又は郵送

所定の様式「応募票」と、任意の様式「応募用紙」に必要事項を記入の上、メールまたは郵送してください。

イ Google フォーム

下記URLにアクセスするか、スマートフォン等で二次元バーコードを読み取り、Google フォームより申し込んでください。

<https://forms.gle/if25jUAnPykdPhiP9>



- (2) 1人（1グループ）からの出品は1案のみとします。

## 7 審査

- (1) 審査方法：書類による審査
- (2) 実施時期：令和6年9月上旬
- (3) 採択件数：3案程度
- (4) 審査終了後、採択者（高校生は担当教諭）に速やかに連絡します。

## 8 審査基準

- (1) 独自性：オリジナル性はあるか
- (2) 適合性：県産食材の新たな活用や効果的なPR方法等が記されているか
- (3) 実現性：実現可能であるか（予算・時期・実施体制等）
- (4) かごしま愛：県産食材や地域への想いが伝わるか
- (5) 有効性：若い世代が県産食材への理解を深められることが期待できるか、または、県産食材の活用促進が期待できるか

## 9 プロジェクト活動の実践（採択されたアイデアの実現に向けたプロジェクト活動を支援します。）

- (1) 時期：令和6年9月～令和7年1月
- (2) 内容：プロジェクト活動の効果的な手法や具体的な計画作成等について、専門家（フードコーディネーター、デザイナー等）が助言し、プロジェクト活動の実践を支援します。
- (3) プロジェクトに関わる経費は、予算の範囲内で県が負担します（1案につき上限30万円）。

## 10 プロジェクト活動の発表

- (1) 時期：令和7年2月（予定）
- (2) 場所：鹿児島市内（予定）
- (3) 内容：プロジェクト活動の取組紹介と表彰式（賞状と副賞を贈呈）

## 11 その他

- (1) 応募作品の一切の権限は県に帰属します。
- (2) 応募票、応募用紙の記載内容は、県ホームページ等各種媒体で紹介することがあります。
- (3) 連絡先などの個人情報については、適切に使用・管理し、応募者に無断で第三者に情報を開示・公表しません。

## 12 応募先

〒890-8574 鹿児島市与次郎1-9-34  
かごしまおいしいものプロジェクト運営事務局（KYT）  
TEL：099-285-5572 FAX：099-285-5551  
メール：[jigyoun@kyt-tv.com](mailto:jigyoun@kyt-tv.com)

かごしまおいしいものプロジェクト

応募票

アイデア名			
学校名			
学科・学年			
フリガナ			
代表者名			
グループ名	※グループで応募する場合は記入	人数	人
フリガナ			
担当教諭名	※高校生が応募する場合は記入		
連絡先	メールアドレス：		
	電話番号：		

○応募用紙は様式1を使用いただいても、任意の様式で提出いただいても構いませんが、下記内容を必ず記載してください。

- 1 アイデア名
- 2 アイデアを考案したきっかけ、経緯、県産食材等への思い
- 3 アイデアの内容
- 4 スケジュール
- 5 必要な経費

## 応募用紙

1 アイデア名

2 アイデアを考案したきっかけ、経緯、県産食材等への想い

3 アイデアの内容

4 スケジュール

5 必要な経費

## 応募用紙（記載例）

**1 アイデア名** 絵本に出てくる地域の食材を使った給食メニューを食べよう!!

### 2 アイデアを考案したきっかけ、経緯、県産食材等への想い

学校の授業（実習）の一環で、幼稚園で子どもたちに絵本の読み聞かせをしている。

地域のかぼちゃを使って、「●●絵本」に掲載されているかぼちゃ料理を給食メニューに取り入れたら、絵本の中だけでは得られない感性が生まれ、より効果的に地域食材への理解が深まると考えました。

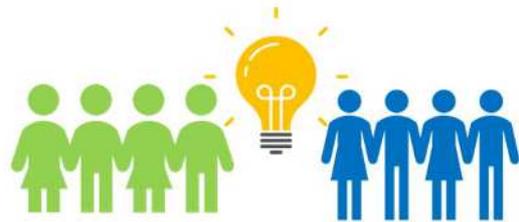
### 3 アイデアの内容

#### 【具体的な取組】

- ・ 「●●絵本」の読み聞かせをし、かぼちゃについて理解を深めてもらう（かぼちゃの産地や栄養など）
- ・ 地域の農家さんでかぼちゃの収穫体験を行う
- ・ 収穫したかぼちゃを使って、「●●絵本」に出てくるかぼちゃ料理を、子どもたちと調理し、給食メニューの一つとして、みんなで食べる。

#### 【協力先・連携先】

- ・ ●●幼稚園
- ・ カボチャ農家



#### 【アイデアを実現する上でのポイント】

- ・ 学校の授業の一環として取り組みが可能か
- ・ ●●地域のカボチャについて調べる
- ・ 農家での収穫体験が可能か確認
- ・ カボチャの収穫時期（12月）に可能か確認
- ・ 絵本に出てくるメニューについて（カボチャのポタージュ、カボチャのコロッケ）子どもたちが調理可能か、確認が必要

#### 【期待できる効果（アイデア実現後のイメージ）】

- ・ 地域の農家さんとの繋がりができ、その他の野菜などへの拡大が期待できる。
- ・ 絵本で見た内容と、実際に出てくる料理の香り・見た目・食べた時の味など、絵本だけでは得られない感性が育まれる。
- ・ 幼稚園へのアンケートを実施し、子どもたちが地域の食材に対して興味を持ち、好き嫌いが減少し、食べ残しが減るなどの効果測定を行う。

**4 スケジュール**

- 9月 幼稚園と打合せ  
10月 絵本の読み聞かせ活動  
12月 農家さんでかぼちゃの収穫  
12月 かぼちゃを使った給食メニューづくり

**5 必要な経費**

かぼちゃ料理の試作材料代	5,000円
チラシ作成費	30,000円
農家さんへの謝金	10,000円
調理実習に係る材料代	30,000円 (1,000円×30人)
絵本購入費	1,500円
合計	76,500円